

# かつやまっ子応援プランの示す方向性と取り組み（改定版）

～子どもは次代の勝山の主役～ 市民総ぐるみで青少年の健全育成に取り組もう！

青少年健全育成に関する意識調査を行いました！

勝山市では、平成30年度に、青少年自身・保護者の皆さん・教員の皆さん・地域の皆さんの総勢1,017名に対し、青少年健全育成に関する意識調査を行いました。この調査は平成25年度に策定した「かつやまっ子応援プラン6つのルール」がどのくらい青少年に身についているかを調査するとともに、かつやまっ子の良いところや憂慮すべきところも調査しました。

その結果から、勝山市の青少年は、概ね6つのルールが身につけており、一般的に素直で真面目であり、人懐っこいとの意見がでました。また一方で、もっと自信を持った方が良い、もっと広く物事を見聞きした方が良いなどの意見もありました。

## § 勝山市の青少年を取り巻く状況と問題点

### 【社会状況から生じる問題】

- ① 少子化の進展
  - 1人でいることの増加、外で遊ぶ機会の減少
  - 異年齢の子ども同士での遊びの減少
- ② 情報化社会の進展
  - 有害メディアへのアクセス増加
  - スマートフォン等情報機器への依存性
  - SNS等を通して犯罪を起こす・巻きこまれる可能性
- ③ 地域環境の状況
  - 地域の人が関わろうとする気持ちが希薄化
  - 伝統行事の継承が困難
  - 大人自身のモラルの低下
  - 見本となる大人の減少
  - 不審者、熊、事故等の不安



### 【青少年の生活環境と自身の状況から生じる問題】

- ① 生活・家庭環境の状況
  - 親の過剰な手助け
  - 親が礼儀作法を教える手段を知らないこと
  - 親も子どもも多忙
  - 外遊びの減少
  - ゲーム・スマートフォンの使用時間の増加
- ② 青少年自身の状況
  - 我慢をする気持ちの欠如
  - 積極性やたくましさの不足
  - 間違ったことを注意できないこと
  - 創造性の欠如
  - 自信のなさ
  - 自然とふれあう機会の減少
  - 子ども同士の付き合いの減少

### ③ 学校環境の状況

- 事故、犯罪からの安全確保（登下校時）
- 友人関係への不安
- いじめへの不安

## § 基本理念

青少年の育成の方向性

◎正義感・倫理観・思いやりの心を育み、礼儀を重んじる大人になる。  
◎ふるさとを愛し、情緒豊かで人間性溢れる大人になる。  
◎困難なことにも取り組む、たくましいチャレンジ精神を持った大人になる。

勝山市の青少年の

育成の方向性



市民全員の

共通ルール

大人自身の

心がけ

7つのルールを設定し、市民総ぐるみで青少年の健全育成を推進します

意識調査の結果を踏まえ、勝山市では青少年の育成の方向性について今までの6つのルールに1つ加え7つのルールを掲げます。そして、その実践にあたり、かつやまっ子応援ネットワークを中心とし、市民全体が一丸となった、具体的な行動を推進していきます。



## § 勝山市の7つのルール

大人と子どもが一緒になって実践

1. 毎日きちんとあいさつをしよう
2. 家族や友達、地域の人々とたくさん話をしよう
3. 外で元気に遊び、自然と触れ合う体験をどんどんしよう
4. 人への感謝と思いやりの気持ちを養おう
5. ルールを守る気持ち・がまんする気持ちを身につけよう
6. 個人としての強さや個性を養おう
7. ふるさとの魅力をよく知り、広く世界を知る目を養おう

市民総ぐるみで

取り組みます



## § 大人自身の行動目標

大人自身が子どもの良き手本として取り組む行動目標

- 大人自身が社会のルールを遵守し、子どもにきちんと伝える。
- 子どもが憧れる先輩となる。

## § 計画の推進

下記の項目を中心に、青少年育成勝山市民会議・各地区かつやまっ子応援ネットワーク・公民館・各種団体の事業で取り組んでいきます。

### 【市民活動としての取り組み】

- ★かつやまっ子応援ネットワークは、7つのルールの内、重点とするルールを選択し年間を通じてそのルールを意識しながら事業展開を図ります。
- ★各事業の企画運営から、できる限り子ども達が参加するよう工夫していきます。その過程でルールを守る気持ち、我慢する気持ちを養えるよう取り組みます。
- ★ボランティア体験や農業体験、芸術文化体験等を積極的に取り入れ、体験を通して地域の方々との交流を深めながら、青少年の個性を養います。
- ★昔から伝えられている特技、技術、知識をもつ方々から青少年が学べる機会を設け、ふるさとの魅力発見に繋がります。
- ★「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク」の特性を活かし地質・地形遺産、自然、歴史等を子ども達が学び楽しめる学習や体験を行い、一層ふるさと勝山に愛着が持てるよう取り組んでいきます。
- ★広く世界を知る目を養うため、国際交流員等を活用してさまざまな国際交流に関する事業に取り組み、青少年の国際感覚を養います。

### 【行政を主体とした取り組み】

- ★地域内での広報活動
- ★研修会の開催
- ★団体相互の連携による事業の推進
- ★企業との連携